

【お知らせ】構造方法等の認定等に係る手数料の改定について

国土交通省から性能評価に係る手数料改正に関する発表がありました。詳細は右記リンクよりご確認ください。[PcmFileDownload \(e-gov.go.jp\)](https://www.pcmfiledownload.e-gov.go.jp)
 今回の改正では、①2024年4月施行の改正建築基準法施行令において新設される防火関係の構造方法等の性能評価に係る手数料設定と②今般の
 人件費・燃料費の高騰等による実費と現行手数料との乖離の適正化(2025年1月施行)を図ることが主な内容です。

以下に代表的な新設手数料および改正手数料を示します。その他の費用についてご不明な点がございましたら評価担当までお問合せください

①新設手数料一例

評価対象	手数料(円)
遮熱性又は準遮熱性を有する防火設備 (20分以下)	1,980,000
遮熱性又は準遮熱性を有する防火設備 (50分超60分以下)	2,050,000
遮熱性又は準遮熱性を有する防火設備 (105分超120分以下)	2,140,000

②改正手数料の一例

評価対象	現行手数料(円)	改正手数料(円)
耐火構造1時間 耐力壁	1,430,000	2,150,000
耐火構造1時間 柱	1,340,000	2,680,000
耐火構造1時間 床または梁	1,410,000	2,540,000
20分遮炎性能 防火設備	950,000	1,520,000
不燃材料(ガス有害性試験必要材料)	650,000	910,000
不燃材料(ガス有害性試験不要材料)	430,000	520,000

【ご紹介】2024年度建築基準整備促進事業 採択事業

建築基準整備促進事業(基整促)とは

国が建築基準の整備を促進するうえで必要となる調査事項を提示し、最も適切な調査内容等の計画を提案した者に対して国が支援する事業です。防火に関連する2024年度の新規採択事業は下表に示す2つです。

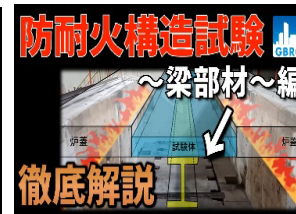
調査番号	調査名
F28 (新規)	避難施設等の合理化に係る検討
F29 (新規)	既存建築物の防火性能評価及び改修手法の合理化に関する検討

事業内容の詳細については下記国交省HPを参照ください。

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_fr_000016.html

【YouTube】最新動画のご紹介

耐火部の公式YouTubeチャンネルにて、最新動画を公開しました。今回は試験方法の解説動画や法改正の解説動画となっております。この機会に耐火試験の方法について、改めてご確認頂ければ幸いです。また、新入社員の研修などにもお役立ていただけるのではないかと思いますので、ぜひご活用ください。



※画像をクリックすると動画にアクセスできます

【ご紹介】遮熱性又は準遮熱性を有する防火設備の大臣認定について

「脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律」では、以下のように建築物への規制合理化が進められ、大型建築物への木造利用促進が図られています。

これら関連告示により定められる防火区画、火熱遮断壁等を構成する防火設備について、令第108条の3、令第109条の8に定める基準に適合する防火設備として遮熱性又は準遮熱性を有する防火設備の大臣認定を取得することが可能となりました。

①耐火建築物に係る主要構造部規制の合理化(法第2条第9号の2イ関係)

防火上・避難上支障がない範囲内で、**部分的な木造化**を可能とする

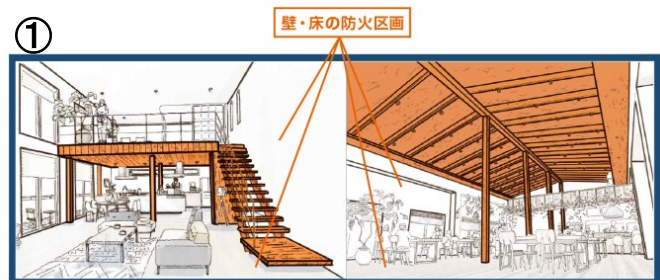
②大規模木造建築物の主要構造部規制の合理化(法第21条第2項関係)

火災時に周囲に大規模な危害が及ぶことを防止でき、**木材のあらわしによる設計**が可能な構造方法を導入

③防火規制に係る別棟みなし規定の創設(法第21条第3項、第27条第4項、第61条第2項等関係)

高い耐火性能の壁等や十分な離隔距離を有する渡り廊下で分棟的に区画された高層部・低層部をそれぞれ防火規定上の別棟として扱うことで、低層部分の木造化を可能とする

改正に伴う技術的助言について(国交省HP)

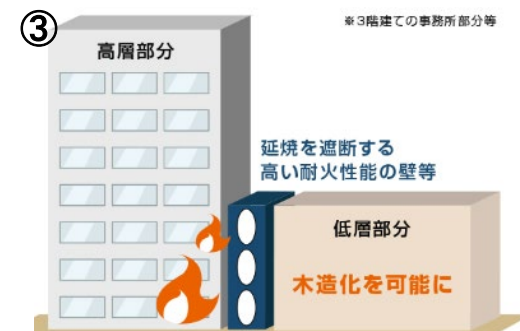


複数階にまたがる住戸(メゾネット)内の中間床や壁・柱等の木造化

最上層の屋根や柱・はり等の木造化



燃えしろ厚さ 燃焼後の太い柱の確保



※3階建ての事務所部分等

※国交省HPより引用

上記内容について、近日中に当所制定『防耐火性能試験・評価業務方法書』を改訂いたします。

最新の「防耐火性能試験・評価業務方法書」につきましては、改訂完了後、GBRCホームページにアップいたしますので、もしばらくお待ちください。

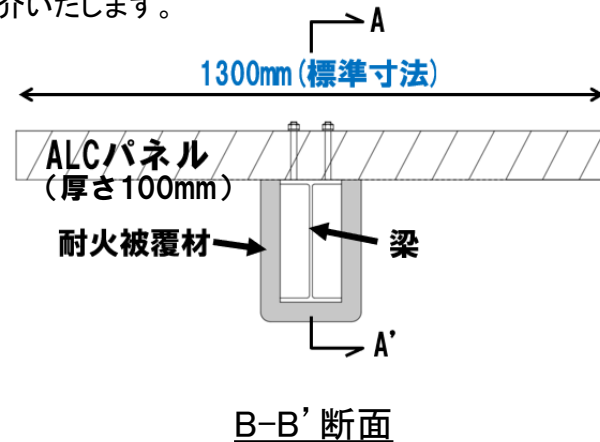
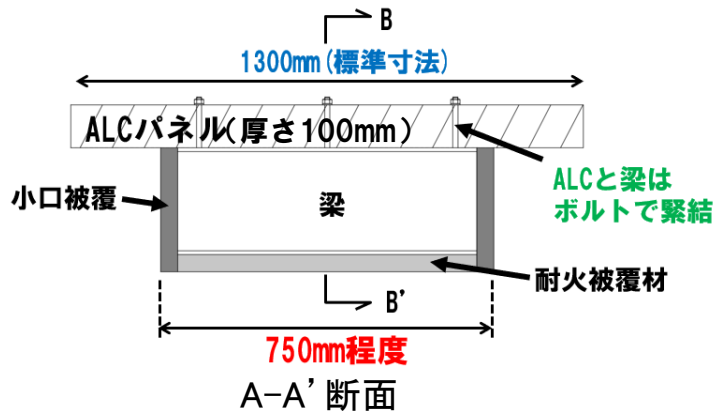
改訂に関する評価の詳細は評価担当または「seinou2@gbrc.or.jp」までお問合せください。

【試験紹介】 小型炉を用いた簡易加熱試験 ～梁部材～

小型炉を用いた梁の簡易加熱試験について、試験体の形状や設置方法に関する留意点等をご紹介します。

試験体形状の留意点

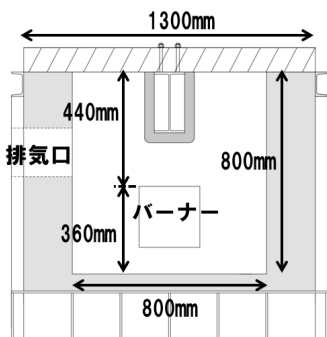
- ・ALCパネルと梁は**ボルト等で緊結**してください。
- ・ALCパネル寸法は**1300mm角**としてください。(もう少し小さくても可)
- ・梁の長さは、**小口被覆も含めて、750mm程度**としてください。(炉の内寸が800mmのため)



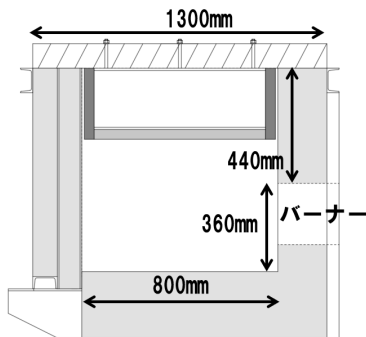
小型炉で実施する梁の標準的な試験体

試験体設置上の留意点

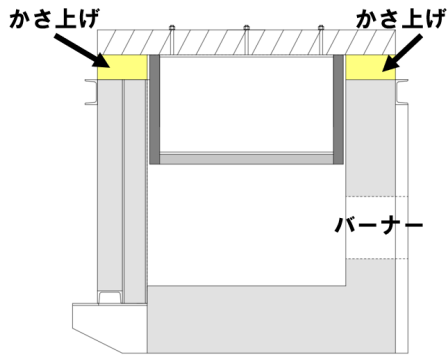
- ・小型炉上端からバーナー上端の距離は440mmです。よって、梁せいは被覆材込みで400mm程度まで対応可能です。
- ・梁せい400mm以上でも、炉のかさ上げをすることで対応可能な場合がございますのでご相談ください。(別途、かさ上げ治具をお客様の方で作成いただく必要がある場合もございます)



正面図



側面図



かさ上げした場合

【試験日程の空き状況】

下記リンクから、試験日程の空き状況をご確認いただけます。掲載のない試験の空き状況についてはお問い合わせください。

◆防耐火試験日程空き状況・認定交付状況・リンク集

空き状況が「×」でもキャンセル等により空きがある可能性もございます。お急ぎの際はご相談ください。詳細は下記担当者もしくは評価打合せ担当までお問い合わせください。

- ・壁炉 ⇒ 井上(m-inoue@gbrc.or.jp)
- ・柱炉・水平炉・小型炉 ⇒ 今福(imafuku@gbrc.or.jp)
- ・防火材料 ⇒ 大上(oue@gbrc.or.jp)

【お知らせ】

強化せっこうボード（防水防カビタイプ）の 包含条件について

一般社団法人建築性能基準推進協会の防耐火構造WGにて、標記の取り決めがなされました。概要を以下に示します。

○背景 基整促F20にて、耐火構造1.5時間においても防水防カビタイプがひる石入りと同等以上の耐火性能を有することが確認されました。これを受けて、包含条件が更新されました。

○対象 耐火構造1.5時間までの全構造の案件

○内容 強化せっこうボード(防水防カビタイプ)の包含条件

・試験体の選定: 強化せっこうボード(GB-Fの一般的な製品)
又は強化せっこうボード(ひる石入り)

・対象耐火時間: 【従来】耐火構造1時間まで

⇒【更新】耐火構造1.5時間まで

既存認定において包含条件を満たす場合には、**試験を伴わない評価により強化せっこうボード(防水防カビタイプ)を追加することも可能**です。

【お知らせ】

「当該取合い等の部分」に係る表記について

一般社団法人建築性能基準推進協会の防耐火構造WGにて、標記の取り決めがなされました。概要を以下に示します。

○背景 防火構造の構造方法を定めた告示において、隣接する構造との取合い部分を当該建築物内部への炎の侵入を防止できる構造とすることが定められているため、性能評価書にも同様の文言を記載することとなりました。

○対象 防耐火構造の柱、はり以外の案件

○内容 評価書の施工手順に下記の文言を記載

※注意事項

本仕様を施工するにあたっては、本仕様と……等の取合い部分において、炎の侵入を有効に防止することができる構造とする。

……には、対象の構造に応じた下記の文言がそれぞれ入ります。

- ・外壁: 開口部、床、屋根および軒裏
- ・間仕切壁: 開口部、床および屋根
- ・床: 開口部、外壁および間仕切壁
- ・屋根: 開口部、外壁、間仕切壁および軒裏
- ・軒裏: 外壁および屋根
- ・階段: 外壁、間仕切壁および床

【スケジュール】性能評価委員会

下記の予定となります。GBRCのホームページでもご確認いただけます。

https://www.gbrc.or.jp/building_confirm/committee/

	5月	6月	7月	8月	9月
防耐火構造部材	13日	10日	8日	未定	未定
性能評価委員会	27日	24日	29日		
防火材料性能評価委員会	29日	26日	31日	21日	25日

【ご利用ください】耐火部情報共有サイト

耐火部の最新情報を掲載しています。ぜひご利用ください。

<https://sites.google.com/view/gbrc-testblankday-list>

- ①耐火試験日程空き状況
- ②大臣認定書交付状況
- ③料金表、申し込み書類掲載
- ④YouTubeチャンネル、
メールサービスへのリンク



【編集後記】

新年度になり皆様の中には新しい環境で仕事をされている方もいらっしゃると思います。さて、当法人は、2024年4月に創立60周年を迎えました。これまでの長年のご愛顧に感謝するとともに、安心と信頼を共に創るパートナーとして、これからも努力してまいります。耐火部からは、今年度も試験及び評価業務について皆様のお役に立つ情報を提供いたします。どうぞよろしくお願いいたします。(東村)



発行者: 一般財団法人 日本建築総合試験所
試験研究センター 耐火部 評価業務室
TEL: 072(768)8201 E-mail: seinou2@gbrc.or.jp